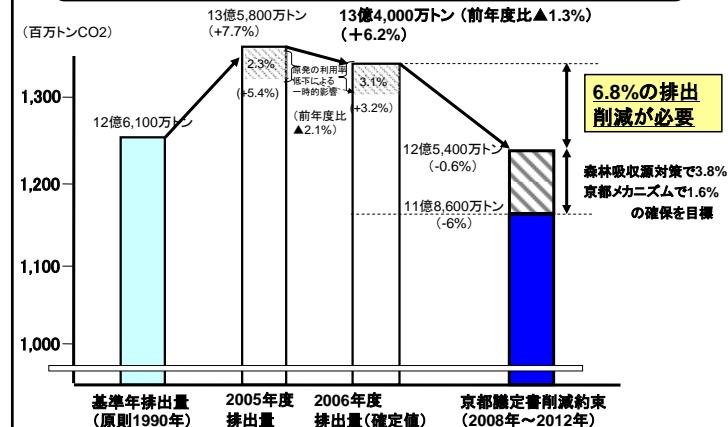


COP3 温暖化防止京都会議 (1997.12.1 - 11)

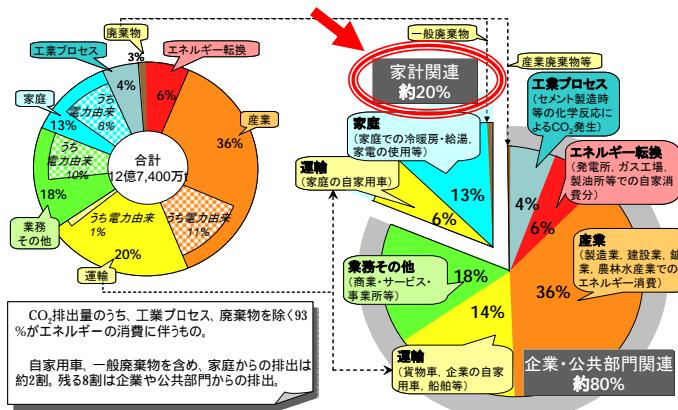


日本の温室効果ガス排出量と京都議定書の遵守

2006年度における日本の温室効果ガス排出量は、基準年比6.2%上回り、議定書の6%削減約束の達成には、6.8%の排出削減が必要。



排出形態別・管理主体別の二酸化炭素排出量 (2006年度)



1人1日1kgのCO₂削減運動

(平成19年7月3日官房長官記者発表)

政府では、京都議定書の目標達成に向けた国民運動の展開が重要であるとし、「1人1日1kg」の温室効果ガスの削減をモットーとして、ライフスタイルの見直しや、家庭と職場での努力や工夫を呼びかけています。

私のチャレンジ宣言

「1人1日1kgのCO₂削減」に向けて、一人ひとりが、身近な取組の中から実践してみようと思うものを選択し、CO₂削減に向けて宣言する「私のチャレンジ宣言」を実施します。

チャレンジ宣言数 595,985件
(平成20年4月21日現在)

【チャレンジ宣言項目の例】

- ・冷房時の設定温度を26℃から28℃に2℃高くなる → 83g CO₂削減
- ・冬の暖房時の設定温度を22℃から20℃に2℃低くなる → 96g CO₂削減
- ・シャワーを1日1分短くする → 14g CO₂削減
- ・風呂の残り湯を洗濯にまわす → 7g CO₂削減
- ・入浴は間隔をあけずに → 86g CO₂削減

レジ袋1枚?
応援チャレンジ



「私のチャレンジ宣言」に参加する人々に数々のメリットを提供することを通じて、温暖化防止のための国民運動の飛躍の拡大を目指しています。(平成20年4月21日現在、協賛企業236社)

また、著名人がクールアースアンバサダー(現在96名)として温暖化防止を訴えています。



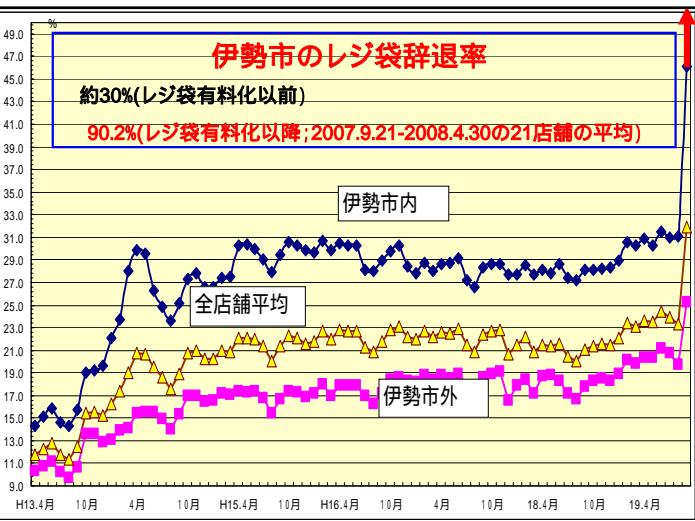
四日市公害の過去・現在・未来



伊勢市のレジ袋辞退率

約30%(レジ袋有料化以前)

90.2%(レジ袋有料化以降;2007.9.21-2008.4.30の21店舗の平均)



住民力で「環境先進県」三重県を! ～レジ袋ないない運動～

- ・三重県内のレジ袋の年間使用量
約5億6千万枚　　日本の年間流通量約300億枚
- ・一人あたり年間約300枚
- ・原油約1,120万リットル(200リットルドラム缶
約5万6千本)
 - 1枚あたり原油約20ml
 - 日本の年間レジ袋の原油使用量約6億リットル
 - 日本の1日あたりの原油輸入量約7億リットル
- ・1枚あたり単価2 - 5円
(年間約20億円)
- ・二酸化炭素排出量(1枚あたり約100g)
約56,000トン



伊勢市・市民団体・事業者が協働で取組みます
**「レジ袋大幅削減・
マイバッグ持参運動」**

レジ袋
有料化実施

市民・事業者・行政 三位一体の 伊勢モデル

平成19年9月21日レジ袋有料化スタート

「ええやんか！マイカのアーリーらんやん！」
（アーリー）「アーリーはお前が一番好きやん！」

大人気の人気漫画「アーヴィング・クーリーの魔術世界」を読み解く

伊勢モデル;全市域のスーパーのレジ袋一斉有料化
(10万人規模都市の全国初)2007.9.21



ええやんか!
伊勢環境活動
基金
70-80万円

13万人の伊勢市の
年間レジ袋使用量
約3,900万枚 →
約3,500万枚
(約90%削減)

すごい! 省資源効果!

1枚原油20mlで換算

原油換算すれば
700,000リットル
(200㍑のドラム缶3,500本相当)

1枚CO₂ 100gで換算
3,500トンCO₂削減

「環境先進大学」三重大学 環境ISO活動・3R運動

平成20年度容器包装3R環境大臣賞
優秀賞受賞!!!

Stop! Global Warming

3R Activities
(Reduce/Reuse/Recycle)
1. Eco-Bag Project (Charge of Plastic
Shopping Bag in COOP)
2. Illegally Parked Bicycle Project
3. Toilet Roll from Used Paper
Project

Sustainable
Society



大学の社会的責任(USR)



平成20年度容器包装3R環境大臣賞優秀賞/平成20年度質の高い大学教育GP探査
3R活動 (Reduce/Reuse/Recycle)・三重ブランド環境教育(教育GP)

三重大学の3R運動

Reduce

レジ袋使用量削減

エコバッグの配布、レジ袋の有料化を実施しました。その結果、実施後に98%以上のレジ袋削減を確認しました。これにより石油約3500L、CO₂約9tが削減されました。

2007年11月 キャンペーン開始

2007年10月 エコバッグの投票

2007年12月 エコバッグ配布

2007年5月 エコバッグのデザイン募集

2008年1月1日 レジ後の有料化

レジ袋使用量の変化

年間約20万枚のレジ袋削減・CO₂約9トン削減

三重大学の3R運動

Reuse

放置自転車の再利用

自転車は三重大学では非常に便利で大勢が使う移動手段です。しかし、毎年、自転車の放置という問題が発生しています。その自転車は、学務部による学内共用自転車、環境ISO学生委員会による無償譲渡という形で再利用されました。

放置自転車の移動

放置自転車かどうかを確認するためのタグの貼り付け

放置自転車の修理

放置自転車の移動前 before

放置自転車の移動後 after

新しく生まれ変わった自転車を譲り渡しています。
(希望者が多く施設になりました。)

三重大学の3R運動

Recycle

古紙のトイレットペーパー化

皆さんが古紙回収BOXに投入した古紙は三重大学のトイレットペーパーの一部に生まれ変わります。身近なサイクルを実感しましょう！

回収する種類：雑誌、新聞、チラシ、OA用紙、お菓子の空箱、500ml以下の牛乳パック

古紙回収BOXへ！

三重大学のトイレットペーパーの30%を貢える

三重大学オリジナルのトイレットペーパーに！

平成20年10月1日実施

平成20年9月1日実施

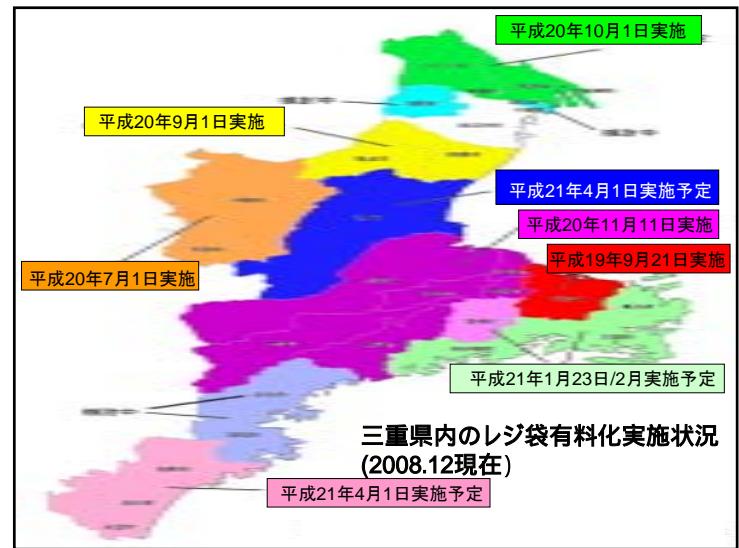
平成21年4月1日実施予定

平成20年11月11日実施

平成19年9月21日実施

平成21年1月23日/2月実施予定

平成21年4月1日実施予定



三重モデル

伊勢モデル→ 市域全スーパーでのレジ袋有料化(日本初;2007.9.21)

伊賀モデル→行政区画を越えた広域(伊賀十名張)のレジ袋有料化(日本初;2008.7.1)

亀鈴モデル→広域(亀山+鈴鹿)・多事業者間のレジ袋有料化(2008.9.1)

桑員モデル→広域(桑名+員弁+東員+木曾岬)・多事業者間のレジ袋有料化(2008.10.1)

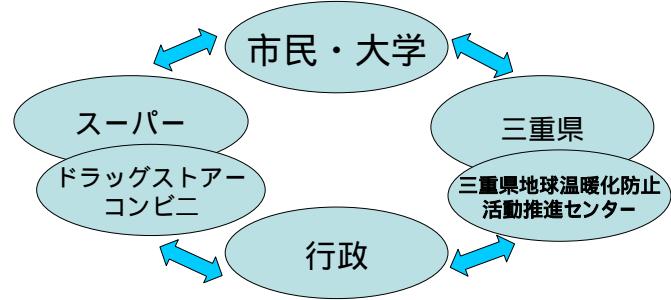
松阪モデル→広域(松阪+多気+明和+大台+玉城+大紀)・多事業者間のレジ袋有料化(2008.11.11)

津モデル→ スーパー+ドラッグストア+コンビニ(日本初; 2009.4.1予定)



三重モデル

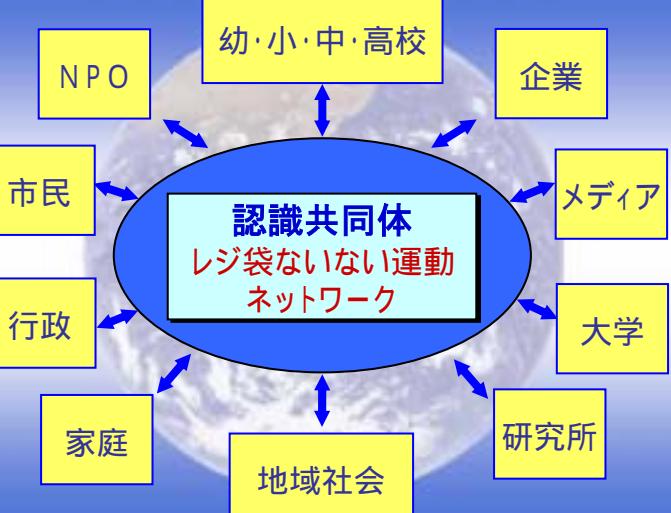
市民・事業者・行政の三位一体



①市民・事業者・行政の協働

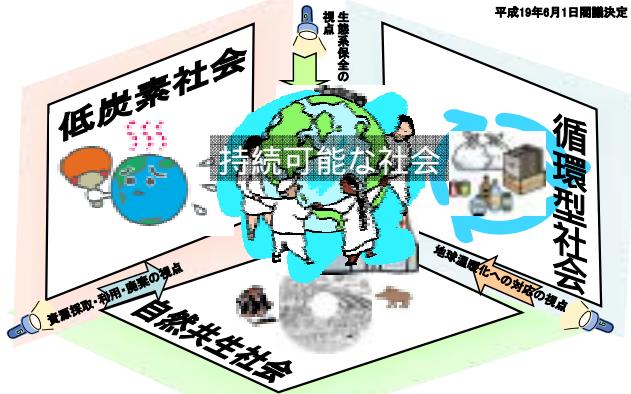
②市民の高い環境意識

③事業者の協力体制



「21世紀環境立国・日本戦略」

平成19年6月1日閣議決定



・「環境と開発に関する世界委員会(1987)」報告書「我々の未来」で提唱された「持続可能な社会」の実現に向けた取組は、未だ不十分であり、世界共通の課題。

・「持続可能な社会」の実現には、一人一人の取組の輪を広げ、力強く後押ししていくことが必要。